

# おれんじニュース

No320

2016年11月号

根子岳(10/3)

## CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
Forester's 30周年	4
万年山	6
金比羅山(長崎)	7
矢岳・一切経の滝・行基洞	8
雨雨の国見山、八天岳	9
交流登山	10
地震地帯を行く	11
おれんじカレンダー	12

2016年	11月	12月	時間	場所
専門部会	8日(火)	13日(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	23日(水)	27日(火)	19:00~21:00	公民館

# 11月

## 月例山行案内

部	自然保護部	ひまわり山行部	山行部	技術研修部
月/日(曜)	11/5(土)に変更	11/18(金)	11/20(日)	11/27(日)
山名(行事)	土器山(八天山)	普賢岳/妙見岳	中摩殿畑山	雷山
地 図	神崎脊振(佐賀県)	雲仙・島原	耶馬溪西部(大分中津)	雷山(佐賀県)
集合場所	諫早駅裏 7:20 西諫早駅 7:30	諫早駅、西諫早駅共に 8:00 発で池の原Pに集合	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	西諫早駅 7:10
難 易 度	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1
帰着時間	17:00	17:00	18:30	18:00
歩行時間	3.0h	4.0h	4.0h	3.5h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	日帰り	日帰り	日帰り	日帰り
温 泉	有り	有り	有り	有り
参加費	3,500	1,500	5,000	3,000
申込期限	10/25	11/11	11/12	11/21
集 約	山口	林孝子	田村	山下ちず子
備 考	数対の巨石が見もの	紅葉と温泉で若返ろう	紅葉をめぐる	千如寺の大楓を見る

# 12月

部	技術研修部	ひまわり山行部	山行部	自然保護部
月/日(曜)	12/4(日)	12/9(金)	12/11(日)	12/17(土)
山名(行事)	小表山/鷹巣岳	鉢巻山	若杉山(三郡山)	遠目山
地 図	中津留(大分県)	愛野	太宰府(福岡県)	多良岳/武留路
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 8:10 西諫早駅 8:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 7:30 西諫早駅 7:20
難 易 度	体力1 / 技術2	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1
帰着時間	20:00	15:00	18:00	17:00
歩行時間	2.5h	2.0h	4.0h	4.0h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	日帰り	日帰り	日帰り	日帰り
温 泉	無し	有り	有り	有り
参加費	5,000	1,000	5,000	1,000
申込期限	11/30	12/5	12/5	11/12
集 約	山下ちず子	林孝子	田村	山口
備 考	石峰とアカマツ林を楽しむ	岩場からの展望が楽しみ	杉の巨木が歴史を感じさせる	清掃と標示板の設置

## 水曜登山 & コンパニオンレスキュー

水曜登山：毎水曜日 8:00 西諫早駅集合です。弁当必要。

コンパニオンレスキュー：11/26、12/24 各土曜日 9:30 西諫早駅集合。



## ボルダリングをやってみませんか

諫早市内にボルダリングジム「またたび」があります。会費不要、200円で好きな時に時間制限なく勝手に使用できます。握力、二の腕・肩・胸筋・背筋・腹筋が鍛えられ、バランス感覚も付きます。

クライミングシューズのみあれば良いが、無い人は裸足でもできます。遊び感覚でやりましょう。



## 事務局連絡



12/2(金) 18:30～ 道具屋

個人負担 4,000円(飲物持ち込み可、自宅にあるものをよろしく)

\*会費未納の方は12月27日迄に、2017年3月分まで納入の事をお忘れなく。

\*「おれんじホームページ」を'09/7公開し、'16/10/20でアクセス数が4万件を超えました。現在入会者は殆どホームページからですので、有効な広報ツールとなっています



## 第15回登山フェスタ in 諫早青少年自然の家

長崎県勤労者山岳連盟 組織部・女性委員会

参加費：宿泊3,000円 日帰り300円

11/12(土) 13:00 受付

14:30～16:40 研修会(石田先生による山筋ゴーゴー体操の講演・実技指導)

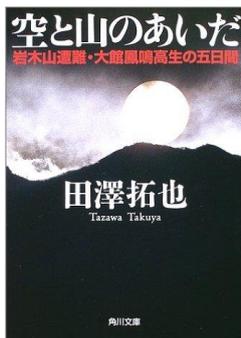
17:30 夕食 19:00～20:45 交流会

11/13(日) 6:30 起床 7:30 朝食

8:00 受付開始(日帰り組) 15:00 閉会式

交流登山コース

1. 一般 自然の家→車道→中尾根→五家原→仏の辻→自然の家
2. 健脚 自然の家→仏の辻→五家原→中岳→五家原→仏の辻→自然の家
3. 岩登 (雨天時はコンパニオンレスキュー)
4. ウォークラリー



## 本の紹介 空と山のあいだ(田澤拓也氏著)

昭和39年1月、青森県の岩木山で秋田県大館鳳鳴高校の山岳部員5人が遭難、4人が死亡する事故が起きた。連日の大がかりな捜索にもかかわらず、5人の行方はわからない。岩木山は津軽富士といわれる霊峰だが、標高わずか1625mの単独峰だ。一体、5人に何が起きていたのか…。ただ1人の生還者の証言をもとに、地元の関係者、捜索隊、警察などの状況を丹念に取材。猛吹雪のなかをさまよいながらも、最後までお互いをかばい合う5人の生と死の軌跡を描き出す、感動のノンフィクション。

# Forester's 30周年

10/1.2 南阿蘇 鍋の平キャンプ村



## 概要

樺島氏の山荘 Forester's が 30 周年を迎えた。当時一帯は杉林であったが、高度成長期でもあり簡単に土地を入手できなかったことや、川原氏の話しでは、九州の登山文化をリードしてきた人達は、ここから巣立ったと言っても過言ではないとの紹介があった。様々な思い出を持って多くの人が集まり、30 周年を祝った。



## 一言感想

\*別荘ってどんなところだろう？地震の後、阿蘇の山はどんなになってるんだろう？鍋の平キャンプ場は広々としてテントにもってこいの草地。今回は人が多くてログハウスには泊まれませんでしたが、おかげで満天の星空を眺めながら眠りにつけました。根子岳は少しばかり様相が変わっていたり、激震のあった町はすさまじい地震のつめ跡が残っていました。いつかは根子にもものぼれるかな！？

\*熊本地震発生以来初めて南阿蘇の「鍋の平」に行く機会がありました。樺島氏所有の山荘の30周年をお祝いに行ってきました。

大勢の方々が来られていて、これまた芸達者の方々が大賑わいの宴となり、楽しいひとときでした。圧巻はテントサイトで仰ぎ見た満天の星々で素晴らしい共演の夜を楽しみました。

\*根子岳ふもとの樺島様所有の山小屋で山の仲間の方々とプロに負けない出し物で満喫し、私達は満天の星空の下にテントを張り草原で語りテント泊りを楽しんだ！樺島さんお世話様になりました。



ゆうやけこやけで  
ひがくれて……



30周年で演じられた  
光る影絵とのコラボ



参加者 川原、佐原、田村、國分、鎗水  
北島(カルチャー)

# 9/18 万年山

福岡, 松岡, 山下ち, 下釜, 吉川, 高田, 中須賀,  
川原, 鎗水、国分, 坂本, 大久保, 田村, 田中, 小山



## コース

(往) 玖珠インター～吉部登山口9:45～南アルクスルート分岐10:25  
～万年山山頂10:45～登山口13:50～玖珠インター

## 登山概要

吉部の牧場側から登った。長いコンクリート舗装の道が続く。雨で南アルクスルートは中止してまっすぐ万年山へ。山頂でマツムシソウが少し寂しそうにも見える。そこから黒猪鹿登山口へ。途中黒猪鹿への分岐付近は、背丈まではあるササとガスの影響も加わって足元が見えにくく踏み跡を外さないように大変苦労した。標識もなく非常に分かりづらく、倒木もあり歩きにくかった。あまり使われていないルートではないかと感じた。



## 一言感想

- \* 雨の中の山行も楽しかったです。山らっきょうの花がちっと早かったですね。
- \* 万年山にはオレンジに入会当時、参加した記憶があって懐かしく思いました、今回は、雨もそうひどくなく、竹林が肩まである中をかきわけかきわけ下山し、中々きびしかったが、オレンジパワー発揮の一日でした。
- \* 万年山のたおやかさが大好きです。



# 9/25(日)金比羅山(長崎)



金比羅山

## 参加者

中須賀 鎗水 高田 福岡 川内 岩永  
大久保 林た 中野 佐原 田村 高森

## コース

9:20 浦上駅前～山王神社  
～10:10 穴弘法寺～11:00 金比羅山  
～高射砲陣地～11:25 長崎金星観測碑  
～12:00 山頂(昼食)～14:10 浦上天主堂



一本足鳥居

## 登山概要

浦上駅前集合という事で JR、車利用で 12 名が参加。

原爆遺構を数ヶ所見学して金比羅山が最終目的地、それから浦上天主堂まで含めて約 4 時間の行程。

長大旧正門～経が峰墓地を省いたが、没年 1945/8/9(木)と刻まれた多くの市井の民の墓碑を見たかった。クリーンハイクも兼ねてではあったが、ゴミはあまりなく嬉しいような、少しがっかり。帰りもそれぞれにという事で浦上天主堂下で解散した。被爆地に住んでいながら遺構の事をあまりに無知だと実感しました。



被爆者が水を求めて来た、穴弘法の井戸



穴弘法



山王神社 被爆楠の木

## 一言感想

- \* 長崎に来て 40 年余、初めてのコースで大感激でした、金比羅山も思ったより運動量があり、オレンジパワーを発揮する事が出来ました
- \* 久しぶりの山行で穴弘法経由で険しい所もあったけど良かった。ちょっと迷惑をかけました。
- \* 小学以来の 60 年ぶりの穴弘法でした。所々記憶があり懐かしかったです。
- \* 2016 年夏の平和登山、原爆遺構巡りの続きのようであった。ゆっくり楽な日でした。



金星観測台跡



# 9 / 30・矢岳・一切経の滝・行基洞



矢岳頂上

## 参加者

兵庫、田中し、中須賀、吉川、林か  
中野、中里、福岡、坂本、林た  
矢矧(一般) (11名)

## 行程

諫早 8:00→池の原 P9:30～矢岳  
10:30～池の原 P11:30(昼)12:05  
～小地獄温泉 12:15～一切経の滝  
12:45～行基洞 13:20～一切経の滝  
13:55～14:15 小地獄(入浴)  
小地獄温泉 15:20→西諫早 16:30

## 登山概要

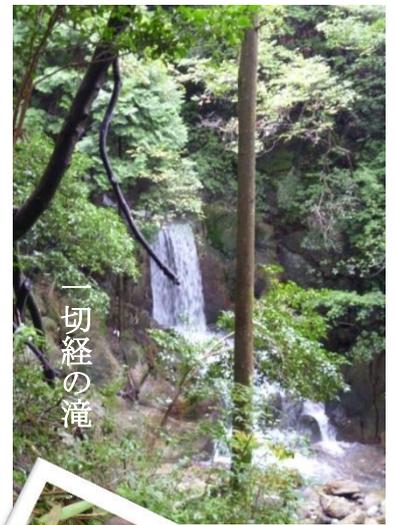
矢岳登山道は良く整備され登りやすい。山頂はガスで、残念ながら展望は得られなかった。一切経の滝は、これまでの雨で、流量が多くいつもより迫力があつた。

行基洞は、もっと滑りやすいかと思つたが立木もそこそこ有りロープの補助は必要なかった

## 一言感想

- \* 雨の山行蒸し暑い。花もないでも矢岳は初めて、みんなでワイワイ楽しかった。
- \* 雨のち晴れ。山は晴れてよし、ガスってよき哉。無事矢岳も行基洞も行けましたお風呂に入りお茶を飲み楽しく過ごしました。よい山行でした。
- \* 雨で行基洞は無理？との感、天気も持ち一切経の滝、行基洞も行けてよかったですね。

\* 全行程が実行できて幸いでした。行基洞の中の菩薩像には信心者の思いを感じました



一切経の滝



一切経の滝の像



矢岳ガスって見えず



行基像



行基洞にて

10/8 (土)



の国見山,八天岳

**参加者** 大寶、山下ち、松岡、林た、福岡、高森、田中、田村、大久保、佐原、林か、中里、中野

**行程** (往) 諫早駅 6:20~西諫早駅 6:30~八天岳登山口への分岐 8:15~国見岳山頂 9:10~栗の木峠 10:10~八天だけ登山口への分岐 10:25

(復) 柚木道の駅 10:50~湯治楼の湯(11:25~12:00)~西諫早駅 14:00~諫早駅 14:10

**登山概要** 降水確率 90%ではあったが、曇天だったため実施した。登山口に着いたときには、今にも雨が降りそうだったのでコースを変更し国見山の登山にした。舗装道路を経て山頂を目指し、九州自然歩道を経て栗の木峠へ至る周遊コースとした。山行途中から本降りの雨となったため、各自レインウェアを着用した。



雨、雨ふれ、ふれもっとふれ、雨の山行も又楽しい

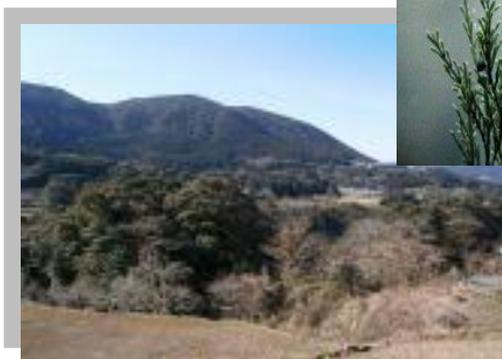


**一言感想**

- \*秋雨前線がうらめしい。不消化な山行でした。
- \*雨。もうガッカリでした。やはり山行は晴れないとね。まだ雨の山行を楽しむ気にはなれない
- \*雨の山行も「また良し」だけど風交じりの大粒の雨で歩行時間が短くて救われました。下山後冷えた体に道の駅でのスープは「ゲー」でした。
- \*12時前に温泉！ゆっくり温泉につかって冷えた体はピン、ピンに！今日は湯治だった。



晴れていたらこんなにいい山でした



# 10/8～10 交流登山 (鹿児島、佐賀、オレンジ)

## 参加者

鹿児島 5名 佐賀 13名 カルチャー 1名 こもればい 1名  
オレンジ(川原、國分、福岡、岩田、松岡、鎗水)

## コース

10/8 : 法案寺～岸岳  
10/9 : 黒髪山  
10/10 : 七曲峠～天山

**概要** 鹿児島労山の方々が10/8～10日にかけて、佐賀の山に来る事になり、佐賀労山と長崎で歓迎の交流登山と交流会が催されました。初日岸岳、二日目黒髪山、三日目天山の計画で、宿泊は黒髪山少年自然の家でした。岸岳は残念ながら雨の中の山行となってしまったが、翌日からは快晴で、黒髪山は十分に歩き応えがあり、山頂岩からの眺めも素晴らしく、天山は有明海から背振山系の山並みへと360度の大パノラマを味わう事が出来ました。交流会も佐賀労山の方々のご尽力で賑やかに過ごす事が出来ました。瞬く間に過ぎた三日間でしたが、鹿児島労山の方々がにこやかな顔で帰って行かれたので、内心嬉しかったです。三日間の山行、お疲れさまでした。



## 一言感想

\*10月8日  
でお世話  
時間を過  
お寺に沢



うでした。岸岳城は鎌倉時代初期の築城と推定され貴重な城郭遺跡です。本丸跡で昼食を済ませた後、雨が降ってきて下山するまで降り続けました。

交流会では皆さんと各々の山の話、鹿児島労山の方々はマラソンに出た時の事、オレンジの方はバリトンの声とオカリナの音色が合さって素晴らしく、雨の中を歩いた事を忘れさせてくれました。初めての参加でしたが忘れられない交流会でした。

\*鹿児島・佐賀・オレンジ各会との交流会、ハプニングもありましたが楽しかったです。岸岳は雨に降られましたが、それも良い思い出になる事でした。天山は晴天に恵まれ景色も良く清々しく登れました。

\*自然の家から見る雄岩、雌岩には迫力があり感動しました。他県の人のお話を聞くのも楽しく参考になるが、歌う時間がなかったのが残念。佐賀の人達は歩くのが早い。





# 地震地帯を行く (熊本市益城町)

体育館の波打つ前庭



益城町運動公園の体育館

4/14 に発生した熊本地震から 6 ヶ月を経過。本記事、写真は 7/17 に震源地であった益城町を訪問した時のものです。避難所となっている、益城町総合運動公園の体育館の前庭は波打ったままです。多分県道 28 号線もそのような状況だったのでしょう。



倒壊した木造住宅



倒壊して県道 28 号線をふさいだ建物は横に押しやり、28 号線の整備は完了していたが、県道から離れた場所は放置状態のようで、重機が入っている様子もない。

古い木造瓦葺は倒壊、一階を車庫にした高床式のしゃれた建物は一階が潰れて傾いている。キャンピングカーで支えられた建物もあった。



一階の車庫が潰れて傾いている住宅



キャンピングカーで支えられた住宅

被害を受けている方の家を見せてもらいましたが、1階は転倒した家具類でめちゃくちゃ、壁には亀裂が走る。狭い前庭にブルーシートを張って、日中はそこで生活し、夜は2階の隙間で寝ているとの事。建てなおさざるを得ないのだが……との事でした。10/2 再び同地区を通りましたが、復興状況は余り変化がないようでした。

体育館の避難所も 10/30 閉鎖との貼紙がありましたが、地域が元の姿に戻るには、長い期間と膨大な費用がかかることでしょう。今年は全国的に自然災害が多いようです。



# おれんじカレンダー

11月			12月		
1	火	土器山は 11/5 に変更になりました	1	木	
2	水	水曜登山	2	金	忘年会(道具屋 18:30～)
3	木	文化の日	3	土	
4	金		4	日	小表山/鷹巣岳(技研部 大分県)
5	土	土器山 (自然保護部)	5	月	
6	日		6	火	
7	月		7	水	水曜登山
8	火	専門部会(13:30～15:30)	8	木	
9	水	水曜登山	9	金	鉢巻山 (ひまわり部 長崎県)
10	木		10	土	
11	金		11	日	若杉山(三郡山)(山行部 福岡県)
12	土	県連登山フェスタ	12	月	
13	日	諫早少年自然の家	13	火	専門部会(13:30～15:30)
14	月		14	水	水曜登山
15	火		15	木	
16	水	水曜登山	16	金	
17	木		17	土	遠目山(自然保護部 長崎県)
18	金	普賢岳/妙見岳 (ひまわり山行部)	18	日	
19	土		19	月	
20	日	中摩殿畑山 (山行部)	20	火	
21	月		21	水	水曜登山
22	火		22	木	
23	水	水曜登山、全体集会(19:00～21:00)	23	金	
24	木		24	土	コンパニオンレスキュー
25	金		25	日	
26	土	コンパニオンレスキュー	26	月	
27	日	雷山 (技術研修部)	27	火	全体集会(19:00～21:00)
28	月		28	水	水曜登山
29	火		29	木	
30	水	水曜登山	30	金	
31			31	土	

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	福岡 正廣
編集委員	鎗水律夫、中野美津子、林孝子、林和子、 田中静香、高森陽子、兵庫芳隆
発行年月日	2016/10/26
財政担当	
郵便振替口座	
ホームページ	<a href="http://orangehikingclub.com">http://orangehikingclub.com</a>